

函館まちあるきマップ

函館寺社巡り

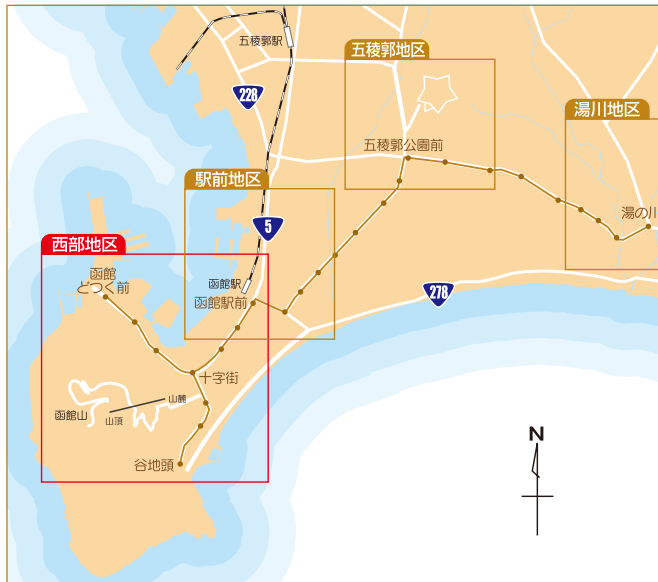
～函館山の山裾に佇むヒーリングスポット 神社仏閣巡り～

所要時間 100分 距離 4.3km 消費カロリー 300kcal

- ・函館八幡宮
- ・函館護国神社
- ・東本願寺函館別院
- ・船魂神社（ふなだまじんじや）
- ・山上大神宮（やまのうえだいじんぐう）
- ・東本願寺船見支院
- ・実行寺（じつぎょうじ）
- ・称名寺
- ・高龍寺



函館全体エリアマップ



西部地区



スタート地点までのアクセス

JR函館駅から2.7km（徒歩40分）
市電（函館駅前より谷地頭行き）12分

函館 知ってる？ 知ってる？

函館の坂～千歳坂～

元はこの坂に神明社（現山上大神宮）の神楽殿があったことから“神楽坂”と称されていました。明治10年代の頃に、神明社にあった松の木“千歳の松”の名に因んで現在の「千歳坂」という名称が一般的に用いられるようになります。別名「松蔭坂」とも呼ばれていましたが、明治12年（1879）の大火後の区画整理で現在の名称が定着しました。坂の上には「東本願寺函館別院船見支院」があり、ここには五稜郭の設計者・武田斐三郎の美那子夫人が眠っています。美那子夫人の兄・小島又次郎は「亜墨利加一条写」の著者であり、貴重な資料を今に残しています。



函館市電路線図

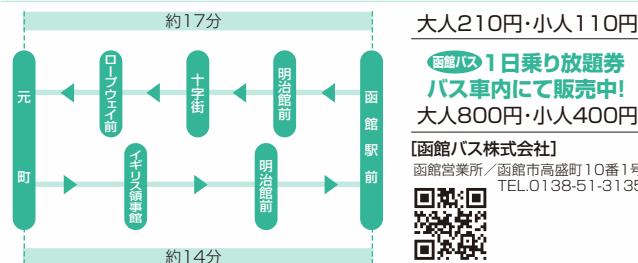
湯の川～十字街間は6分間隔で運転しています。

7分	5～6分	16～17分	15～16分
函館どつく前	大町	湯の川	湯の川
谷地頭	末広町	市役所前	市役所前
青柳町	宝来町	魚市場通	魚市場通
		市役所前	市役所前
		松風町	松風町
		千歳町	千歳町
		昭和橋	昭和橋
		堀川町	堀川町
		千代台	千代台
		中央前	中央前
		五稜郭公園前	五稜郭公園前
		杉並町	杉並町
		柏木町	柏木町
		深堀町	深堀町
		駒場車庫前	駒場車庫前
		函館リーナ前	函館リーナ前
		湯の川温泉	湯の川温泉
		湯の川	湯の川
7～8分			

お得な！市電1日乗車券販売中！ 大人600円・小人300円
お求めは車内のほか、沿線のコンビニ、ホテルなどでどうぞ！

【函館市企業局】 函館市駒場町15番1号 TEL.0138-32-1730
<https://www.city.hakodate.hokkaido.jp/bunya/hakodateshiden/>
ゲートから各電停の時刻表も見られる！

「元町・ベイエリア周遊号」元町観光にとっても便利な循環バス（バス停は主な停留所を記載）
「元町・ベイエリア周遊号」をご利用下さい。



大人210円・小人110円

函館バス1日乗り放題券
バス車内に販売中！
大人800円・小人400円

【函館バス株式会社】
函館営業所／函館市高砂町10番1号
TEL.0138-51-3135

函館市公式
観光情報サイト“はこぶら”
<https://www.hakobura.jp/>



フェスティバルタウンはこだてサイト
函館イベントガイド
HAKODATE EVENT GUIDE
<https://event.hakobura.jp/>



発行・お問合せ先



函館市観光部

〒040-8666 北海道函館市東雲町4番13号
TEL.0138-21-3383

1 函館八幡宮



社伝によれば亀田郡領守河野政通が現在の元町公園付近に館を築いた際に、その東南の隅に八幡神を鎮祭したのが始まりといわれている。明治13年(1880)に現在の場所に移転した。市民からは「八幡様」の愛称で親しまれている函館を代表する神社。

2 函館護国神社



箱館戦争時の新政府戦死者を祀る招魂社として、明治2年(1869)に創建。その後、昭和14年(1939)に函館護国神社となり、昭和21年(1946)に「函館潮見丘神社」と改称し、昭和29年(1954)に「函館護国神社」に復称する。

3 船魂神社(ふなだまじんじゃ)



北海道最古の神社。保延元年(1135)に海上安全を祈念して祀られたのが最初。江戸時代に船魂大明神として祀られ今日でも「ふなだまさん」と愛称されている。

4 山上大神宮(やまのうさだいじんぐう)



社伝によると約600年前に藤坊という修験者が当地に渡来、伊勢神宮の御分霊を奉斎したことに始まる。明治7年(1874)にこの地に遷座し、町名「山上町」から神社名称を「山上大神宮」と改称。

5 東本願寺船見支院



日本最初の鉄筋コンクリート寺院として名高い元町の東本願寺函館別院の墓地进行管理のため、明治37年(1904)に建てられたもので、現在の建物は、大正15年(1926)に完成した。

6 実行寺(じつぎょうじ)



ペリー来航時には写真スタジオとして利用され、その後ロシア領事館としても使われた歴史を持つ寺院。現在地には明治14年(1881)に移転した。

7 称名寺



イギリスとフランスの領事館としても利用され市内では高龍寺に次いで古い寺院。境内には高田屋嘉兵衛一族の墓のほか、北海道最古の石碑「貞治の碑」(貞治6年(1367)2月の銘がある板碑)(北海道指定有形文化財)が保存されている。

8 高龍寺



函館に現存する寺院としては最古の歴史を有し、箱館開港当初には実行寺とともにロシア領事館関係者の仮宿舎となり、箱館戦争時には箱館病院の分院として使われた。現在地には明治12年(1879)に移転した。

函館寺社巡り ~函館山の山裾に佇むヒーリングスポット 神社仏閣巡り~

所要時間 100分 距離 4.3km 消費カロリー 300kcal ※消費カロリーはおおよその目安です。

